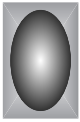


INFORMATION



2008年度 猿橋賞（女性科学者に明るい未来をの会）の募集を開始

「女性科学者に明るい未来をの会」(1980年創立)は、自然科学の分野で、顕著な研究業績を取めた女性科学者に、毎年、賞（猿橋賞）を贈呈してまいりました。

賞金は、本会を母体として設立された公益信託(1990年3月13日文部省認可)「女性自然科学者研究支援基金」(受託者：UFJ 信託銀行) から拠出されます。

募集要領は以下の通りです。

1. 本賞は自然科学の分野で、顕著な研究業績を取めた女性科学者(ただし、下記の推薦締切日で50才未満)に贈呈します。
2. 本賞は賞状とし、副賞として賞金(30万円)を添えます。
3. 本賞の贈呈は、1年1件(1名)です。
4. 所定の用紙に受賞候補者の推薦対象となる研究題目、推薦理由(800字程度)、略歴、推薦者(個人・団体)、及び主な業績リストを記入し

て、主な論文別刷10編程度(2部ずつ、コピーも可)を添え、7.の送付先までお送り下さい。推薦書類は<http://www.saruhashi.net/>からダウンロードできます。

5. 締切は2007年11月30日(必着)です。
6. 第28回の贈呈式は、2008年5月、東京において行う予定です。
7. 推薦書類送付先：

〒168-0071

杉並区高井戸西3-6-26

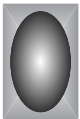
古在由秀方

女性科学者に明るい未来をの会

(封筒には、「猿橋賞推薦書類」と明記して下さい。書類は、猿橋賞選考のために選考委員会などで用いられます。書類は返却いたしませんのでご了承下さい)

なお、この件についての問い合わせは、下記に電子メールでお願いいたします。

saruhashi2006@saruhashi.net



長崎大学「地方総合大学における若手人材育成戦略」助教公募

【公募人員】助教(テニュアトラック)1名

【所属】医歯薬学総合研究科

【専門分野】脳科学

【重点研究課題概要】いじめ、暴力、ひきこもり等の子どもの問題行動の大部分は、コミュニケーション能力(情動認知能力および情動表出能力)が障害されることに端を発すると考え、問題解決の一助とする為に、子どものコミュニケーション能

力に関与する生物学的因子と環境因子を解明する。具体的には以下のテーマで研究を行う。(1)子、親、教師それぞれのコミュニケーション能力の科学的分類法の確立(2)子のコミュニケーション能力の違いに関連する脳活動とホルモン動態の解明(生物学的因子)(3)異なるコミュニケーション能力をもつi)子-子、ii)子-親、iii)子-教師、の関係性の解明(環境因子)

【募集領域等】本事業は、客観的指標を用いて、子どものコミュニケーション能力をタイプ分けし、その能力の違いをもたらす生物学的因子および環境因子を明らかにする。また、どのようなコミュニケーション能力タイプの子ども同士が出会うと、いじめ、暴力、ひきこもり等の温床となるのかを明らかにする。そこで、認知・行動科学、情報工学、脳科学の各分野による研究を進める。本事業の助教（テニユア・トラック）では、特に脳科学の研究者を募集する。

【応募資格】(1)採用時において博士の学位を有する者(2)担当する研究分野に関して優秀な研究業

績を有すること(3)採用時において40歳未満であることが望ましい

【採用予定期間】平成19年12月1日より平成24年3月31日

【応募締切】平成19年9月28日(金)17:00必着

【内容に関する詳細情報・照会・連絡先】

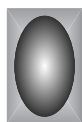
詳細情報は以下の公募情報ホームページ参照のこと

<http://www.nagasaki-u.ac.jp/wakate/>

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

教授：篠原一之

E-mail：kazuyuki@nagasaki-u.ac.jp



立教大学理学部生命理学科・理学研究科生命理学専攻 専任教員 (2名) 公募

1. 所属：立教大学理学部生命理学科・大学院理学研究科生命理学専攻
2. 教授または准教授2名
3. 任用条件：分子細胞生物学分野で独創的な研究を展開する高い業績と指導能力を有し、学部学生・大学院生の教育と大学運営に熱意をもって取り組むことができる35～55才位の方
 - ①動物を研究対象としている方1名
 - ②植物あるいは菌類を研究対象としている方1名動物舎や温室はありません。アイソトープ実験施設はあります。
4. 着任時期：2008年4月1日
5. 応募締め切り：2007年9月28日(金)必着
6. 提出書類：(A4版)各2部(コピー可)
 - ①履歴書(写真貼付、書式自由)
 - ②研究の概要と将来の研究計画(1000字程度)学術論文目録(原著論文、総説、その他に分類)および、主要著書および学術論文別

刷り(5編程度)も提出してください。

③教育の実践の概要、および今後の抱負(1000字程度)

授業の概要、授業評価、教育活動の記録、著作などをお持ちの方は主要なものを提出してください。

④2003年度以降の競争的外部資金の獲得状況

7. 書類送付および問い合わせ先：

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1

立教大学理学部生命理学科・学科長

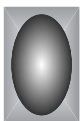
今井 竹夫

TEL 03-3985-2372 FAX 03-3985-2372

E-mail imaitak@rikkyo.ac.jp

応募書類は簡易書留とし、封筒の表に「応募書類在中(動物)」、あるいは「応募書類在中(植物)」と朱書してください。なお、提出書類はお返しいたしません。

8. その他：選考の過程で研究に関するセミナーや分子細胞生物学に関する模擬授業を行ってもらうことがあります。



信州大学医学部器官制御生理学講座 ポスドク募集

経済産業省インテリジェント手術機器研究開発プロジェクトに参加するポスドクを募集。

【研究内容】消化器系における超音波造影剤を用いたセンチネルリンパ節診断技術の研究開発。

【応募資格】博士号取得者(見込み可)で、研究に対する意欲のある方。特に、①動物実験の経験者、②超音波診断技術に造詣の深い方、または、③微小気泡調製の技術を有する方を歓迎します。

【勤務地】信州大学医学部(松本市)

【待遇】年度契約の研究員、評価により更新可能、給与は経験・能力・実績に応じた年俸制(予定)。詳細はお問い合わせください。

【着任時期】平成19年9月以降随時。

【選考方法】書類選考の上、面接の連絡をいたします。

【提出書類】履歴書、研究業績リスト(原著論文・総説)、主要論文別刷り3編、これまでの研究内容と今後の抱負(1,000字以内)

【応募締切】採用者が決まり次第締め切ります。

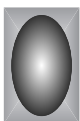
【書類送付先】〒390-8621 松本市旭3-1-1
信州大学医学部器官制御生理学講座 教授
大橋 俊夫

【問合せ先】TEL 0263-37-2597 FAX 0263-36-5149,

E-mail: fikomi@sch.md.shinshu-u.ac.jp

(担当 伊古美 文隆)

URL: <http://dept.md.shinshu-u.ac.jp/i-1/seiri/Physiol1.html>



第12回静岡健康・長寿学術フォーラム

今年で12回目を迎える「静岡健康・長寿学術フォーラム」では、毎年、国内外の第一線級の研究者を招請し、高度な学術情報を静岡県から発信しています。今回は浜松医科大学の21世紀COEプログラム「メディカルフォトンクス」の研究成果を中心に発表が行われます。フォーラムの概要は下記のとおりです。詳細はホームページをご覧ください(<http://www.srior.jp/>)。

日時:平成19年10月19日(金)~20日(土)

9:30~17:30

会場:静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」(静岡市)

主催:静岡県/静岡健康・長寿学術フォーラム組織委員会

テーマ:光を当てて、こころとからだの危険をさぐる

—21世紀COEプログラム(メディカル

フォトンクス)からの発信—

第1日

セッションI からだを光で見る

講演1 光で見る細胞の活動と死

浜松医科大学光量子医学研究センター准教授

山本 清二

講演2 こころとからだの分子が見える

浜松医科大学光量子医学研究センター教授

間賀田泰寛

講演3 ナノ粒子でからだを見る

静岡県立大学薬学部医薬生命化学教室教授

奥 直人

講演4 近赤外蛍光イメージングシステムの開発と医用応用

浜松ホトニクス(株)中央研究所 主任部員

三輪 光春

特別講演 ナノテクノロジーを使った癌のイメージング及びその検出

ワシントン大学 バイオエンジニアリング学部

助教 シャオフー ガオ

セッション II 病気の始まりをとらえる

講演 1 がん病理組織の染色体異常の検出

浜松医科大学医学部病理学第一講座教授

梶村 春彦

講演 2 癌が悪化する仕組み

浜松医科大学医学部生化学第一講座教授

北川 雅敏

講演 3 細菌と免疫細胞の攻防戦略を見る

浜松医科大学医学部感染症学講座教授

小出 幸夫

招待講演 大気中微粒子の健康影響：ナノ粒子の
毒性学

東京理科大学薬学部教授 武田 健

特別講演 外科手術用近赤外光イメージングシス
テム

ベス・イスラエル・ディーコネス医療セン
ター、ハーバードメディカルスクール 准教授
ジョン・V・フランジオーニ

講演 4 子宮癌と光線力学療法

浜松医科大学医学部産婦人科講座教授

金山 尚裕

第 2 日

セッション III こころの科学は今

講演 1 こころの様子を唾液で調べる

静岡県立大学薬学部准教授 高木 邦明

招待講演 脳に光をあてて分かる物体イメージの
脳内表現

独立行政法人理化学研究所脳統合機能研究チ
ームリーダー 谷藤 学

講演 2 塩素イオンはどのように脳の機能を変え
るか？

浜松医科大学医学部生理学第一講座教授

福田 敦夫

講演 3 こころの病気の理解のための動物モデル
と PET で診る子供のこころ

浜松医科大学子どもこころの発達研究セン
ター特任教授 武井 教使

特別講演 こころのイメージング

キングズカレッジ精神医学研究所教授

フィリップ マグワイア

県民フォーラム（セッション IV）こころとから
だの健康長寿

講演 1 からだとこころに光を当てる

浜松医科大学副学長 寺川 進

講演 2 脳と心を見る：近赤外分光トポグラフィ

株式会社日立製作所役員待遇フェロー

小泉 英明

講演 3 天寿がん

財団法人癌研究会癌研究所名誉所長

北川 知行

講演 4 光で見る夢の健康

浜松ホトニクス株式会社常務取締役

晝馬日出男

申込方法：①参加希望のセッションと②氏名，③
所属，④連絡先（〒・住所，電話番号，
E-mail アドレス）を記入の上，E-Mail，
電話，FAX にて下記あてお申し込みく
ださい。ホームページでも受け付けま
す。

申込締切：10月9日（火）定員（500名）になり
次第締切。

参加費：無料（交流会（19日17：50～）は一般
2000円，学生1000円）

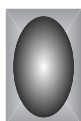
お申込み・お問い合わせ先

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1

（財）静岡総合研究機構

TEL 054-249-1818 FAX 054-249-1820

E-mail sri@sri.or.jp <http://www.sri.or.jp/>



千里ライフサイエンス技術講習会 第47回

「蛋白質 X線構造解析技術～発現からデータ処理まで～」

日 時：平成19年10月23日（火）

10時～16時

10時～12時 技術解説

13時～16時 技術紹介

場 所：千里ライフサイエンスセンタービル6F
千里ルーム

ねらい：文部科学省タンパク3000プロジェクトでは2002年から5年間の間に、3000種類以上のタンパク質の立体構造が解析され、本年度から新たにターゲットタンパク研究プログラムがスタートします。膜蛋白質や超分子複合体など困難なターゲットの構造を解析し、創薬開発のための構造基盤を構築する目的で、これからタンパク質のX線構造解析を是非始めてみたいという研究者も増えていると思われます。そこで、本講習会では、これから結晶構造解析を始めたい、もしくは最新技術に関する情報を得たいといった方々を対象として、難発現性タンパク質の生産法、膜タンパク質も含めた精製法および結晶化法、データ収集を含む解析法など、最新技術に関する解説を行います。また実習では、職場などから遠隔操作で、SPRING-8でのX線回折実験やデータ収集が行えるシステム（メールインサービス）について体験したり、開発担当者から直接お話が聞けたりするようなセッションも設けております。

コーディネータ：

大阪大学工学研究科応用化学専攻

准教授 井上 豪

プログラム：

1. 技術解説：難発現性タンパク質の生産法、膜タンパク質も含めた精製法、最新の結晶化技術、メールインシステムでのデータ収集、および解析法などについて解説を行う。
2. 技術紹介：メールインシステムでの凍結結晶の調製法、メールインシステムのシュミレーション等の実演を行う。

講 師：

大阪大学工学研究科応用化学専攻

准教授 井上 豪

大阪大学蛋白質研究所

教授 高木 淳一

大阪大学蛋白質研究所

教授 中川 敦史

大阪大学産業科学研究所

准教授 村上 聡

理化学研究所播磨研究所 主任研究員 熊坂 崇

定員：20名

参加費：5,000円

申込方法：

・次の①を明記の上、FAXまたはE-mailで下記宛お申込みください。

・参加資格：生化学の研究者などで、今後結晶構造解析に興味がある方。

①氏名、所属(大学もしくは勤務先)、役職名または学年、〒、所在地、電話、FAX番号、

・申込締切後、参加いただく方に参加費の振込先口座番号をお知らせいたしますので、そこに参加費をお振込みください。

・当方で入金を確認次第、領収書兼参加証をお届けいたします。

申込締切：平成19年9月28日（金）（財団必着）。但し、定員を超過した場合は参加者の調整をさせていただきます。

主催：財団法人千里ライフサイエンス振興財団

協賛：(株)創晶

ファルマアクセス(株)

問合先：

財団法人千里ライフサイエンス振興財団 技術講習会 G47 係

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2

千里ライフサイエンスセンタービル8階

TEL：06-6873-2001 FAX：06-6873-2002

E-mail：dnp@senri-life.or.jp

URL：http://www.senri-life.or.jp